

社会福祉基礎

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
社会福祉基礎[新訂版] (7/実教/福祉011)	2	2年(選択A)

1 学習の到達目標

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉に関する基礎的な知識を習得し、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解する。 ・人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の向上を図る能力と態度を養う。
---------	---

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法	
					①	②	③	④		
前期	4	オリエンテーション	1	・本科目での学習内容の説明、授業の進め方、受講する上での注意事項などを理解する。	○				授業への取り組み姿勢	
		はじめに	1	・「社会福祉基礎」を学ぶにあたって、社会福祉とは何か考える。	○	○			ワークシート	
	5	現代社会と社会福祉 ・現代の日本社会と福祉の視点	4	・現代社会における、環境の変化を学び、社会福祉との関わりを理解する。	○			○	ノート ワークシート	
		・私たちの一生と社会福祉	3	・人の一生と各ライフステージにおける社会福祉との関わりを調べ考える。		○	○		レポート ワークシート	
	6	・現代における社会福祉とは	2	・社会福祉の目標を知り、私たちの生活に広く関わるものであることを理解する。	○			○	ノート ワークシート	
		・第1編 まとめ	1	・第1編についての学習をまとめ再確認する。				○	編末問題	
	7	社会福祉の理念と意義 ・社会福祉の理念	1	・社会福祉と日本国憲法の関わり現代の福祉を支える諸原理の関係について考える。		○	○		ノート ワークシート	
		・自立生活支援と社会福祉	3	・児童、高齢者、障害者の各福祉と自立生活支援やそれに伴う制度について理解する。	○			○	ノート ワークシート	
	前期中間考査								○	定期考査
	8	・社会保障と社会福祉	1	・社会保障について知り、そのサービスの特性について理解する。	○				○	ノート ワークシート
		・第2編 まとめ	1	・第2編についての学習をまとめ再確認する。					○	編末問題
	9	社会福祉の歴史 ・ヨーロッパの社会福祉	3	・ヨーロッパの社会福祉について調べまとめる。	○	○	○		レポート 発表	
		・アメリカ合衆国の社会福祉	2	・アメリカ合衆国の社会福祉について調べまとめる。	○	○	○		レポート 発表	
	10	・日本の社会福祉の形成	2	・日本の社会福祉形成の歴史を理解する(第2次大戦以前まで)。	○			○	ノート ワークシート	
		・日本の社会福祉の発展	2	・日本の社会福祉発展の歴史を理解する(第2次大戦後～現代)。	○			○	ノート ワークシート	
	前期期末考査								○	定期考査
			社会福祉分野の現状と課題 ・児童・家庭の福祉	3	・児童福祉や子育て支援、家庭の福祉について理解する。	○			○	ノート 小テスト

後期	10		1	・児童・家庭の福祉についての事例を考える。	○		○	事例研究 ワークシート			
		・障害者の福祉	3	・障害者の自立や生活についての支援内容や現状と課題について考える。 ・手話について学ぶ。	○	○	○	ワークシート レポート 実習の様子 実技試験			
		・高齢者の福祉	3	・高齢者福祉や介護保険制度について理解する。 2	・高齢者の生活について実習から体得する。	○	○	○	ノート 実習の様子		
	11	・公的扶助	2	・生活保護についての現状と課題を考える。		○	○	○	事例研究 演算		
		・地域の福祉	2	・地域福祉やボランティアの役割について考え、 各種サービスについて理解する。	○	○			ワークシート レポート		
		・第4編 まとめ	1	・第4編についての学習をまとめ再確認する。				○	編末問題		
	後期中間考査								○	定期考査	
	12	社会福祉の担い手と福祉 社会への展望 ・社会福祉の人材	4	・社会福祉従事者の種類や内容について知り、 現状と課題について考える。		○		○	ノート ワークシート		
		・福祉社会の創造	3	・福祉のまちづくり、心のバリアフリーなど を知り、地域の福祉について考える。		○		○	ワークシート		
		・21世紀福祉社会の 展望	5	・これからの社会福祉における課題を調べ、 今後の展望について考える。		○	○		レポート		
	1	・第5編 まとめ	1	・第5編についての学習をまとめ再確認する。				○	編末問題		
		後期期末考査								○	定期考査
		・1年間のまとめ	3	・1年の学習を振り返り、まとめ発表する。	○	○			発表 レポート		

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
内容	社会福祉の内容に興味 関心を持ち、意欲的に 学習に取り組もうとする。	福祉の知識を基に日本 の福祉の課題や、社会の 変化を考察する。	技術を習得し、資料を 収集してそれらを考察 することができる。	社会福祉に関する基礎 的な知識を身につけ理解 する。
割合	10%	20%	10%	60%

4 履修にあたっての注意事項

- (1) 授業道具の点検は毎時間行います。また、ノートは学習した時間内で整理してください（関心・意欲・態度）。
- (2) 定期考査とは別に実技試験を行います。
- (3) 認知症サポーター講座など外部講師による講演や技能研修も行う予定です。
- (4) 実習費は別途徴収します。
- (5) 移動教室へは遅刻しないようにしてください。
- (6) 忘れ物をしないようにし、提出物の期日を守ってください。

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評価	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0